



宮城県古川黎明高等学校 地熱発電班

宮城県大崎市古川諏訪一丁目4番26号

現地調査に基づく地熱発電利用の現状と課題へのアプローチ



Action

本班では、東北大学 村松淳司様、木下睦様、スパッと鳴子温泉自然エネルギー 佐々木敬司様のもと、地熱発電の現状と課題へのアプローチに取り組んでいます。2020年8月には、岩手県にある松川地熱発電所と松尾八幡平地熱発電所を訪れました。そこで様々なことを学び、新たな発見をしたり、課題に気付いたりするきっかけになりました。現在はドライスチーム方式での発電を圧力鍋等で再現し、発電の効率を上昇させるため、研究に取り組んでいます。

新型コロナウイルスの影響によって、地熱発電施設の見学が困難になっています。しかし、コロナ禍の今でもやれることは多々あります。これからも日々の研究を積み重ね、少しでも地熱発電の現状の打破や課題を解決するきっかけになればよいと思います。